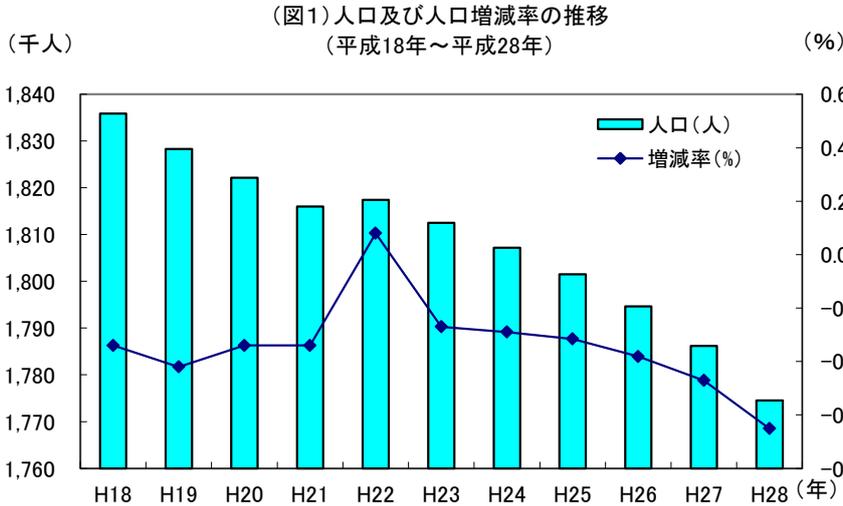


# 平成28年熊本県推計人口調査結果の要約

総人口	1,774,538	人	前年比	11,632	人 減少
男	836,250	人	前年比	4,796	人 減少
女	938,288	人	前年比	6,836	人 減少
世帯数	707,736	世帯	前年比	3,006	世帯増加

## 1 熊本県の人口 - 11,632人の減少

平成28年10月1日現在の人口は、1,774,538人で、死亡者が出生者を上回る自然減及び県外への転出者が転入者を上回る転出超過により、前年に比べて11,632人（▲0.65%）減少した。



(表1)人口及び人口増減率の推移 (平成17年～平成28年)

年次	人口(人)	増減率(%)
H18	1,835,909	▲0.34
H19	1,828,288	▲0.42
H20	1,822,155	▲0.34
H21	1,815,985	▲0.34
H22	1,817,426	0.08
H23	1,812,502	▲0.27
H24	1,807,201	▲0.29
H25	1,801,495	▲0.32
H26	1,794,623	▲0.38
H27	1,786,170	▲0.47
H28	1,774,538	▲0.65

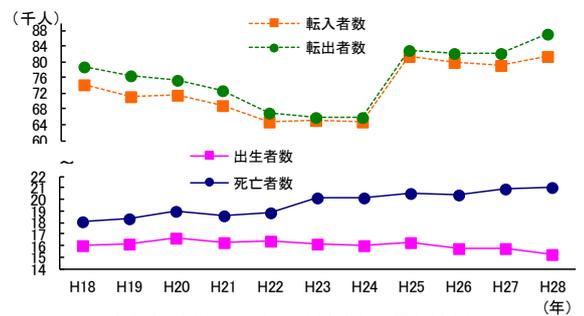
※H22、H27は、国勢調査の数値。H18～H21、H23～H26、H28は、国勢調査をもとに推計。

## 2 人口動態 - 死亡者が6年連続で2万人を超過

自然動態は、出生者15,230人、死亡者21,022人と5,792人減で、死亡者が6年連続で2万人を超過した。

社会動態は、転入者81,453人、転出者87,293人（熊本市の区間移動者を含む）と5,840人の転出超過で、平成9年から20年連続の社会減となっている。

(図2)出生、死亡、転入、転出者数の推移(平成18年～平成28年)



※転入、転出者数については、H25から熊本市の区間移動を含む

## 3 市町村別人口 - 熊本市は減少、近郊3市町で増加

最も人口が多い市町村は、熊本市の739,606人（県全体に占める割合41.7%）で、次いで八代市126,758人（同7.1%）、天草市81,090人（同4.6%）である。

人口増減数では、前年に比べ増加したのは熊本市近郊の合志市（940人増）、菊陽町（415人増）、大津町（313人増）の3市町で、減少したのは天草市（1,649人減）、熊本市（1,216人減）、益城町（1,111人減）など42市町村である。

人口増減率では、前年比で増加率が高いのは合志市（1.61%）で、次いで菊陽町（1.01%）、大津町（0.94%）となっており、一方、最も減少率が高いのは南阿蘇村（▲3.70%）で、次いで益城町（▲3.31%）、球磨村（▲2.68%）となっている。

(表2)人口、人口増減数及び増減率の上位5市町村(平成27年10月～平成28年9月)

順位	人口(人) H28.10.1現在		人口増減数(人)			人口増減率(%)				
			増加		減少	増加		減少		
1	熊本市	739,606	合志市	940	天草市	▲1,649	合志市	1.61	南阿蘇村	▲3.70
2	八代市	126,758	菊陽町	415	熊本市	▲1,216	菊陽町	1.01	益城町	▲3.31
3	天草市	81,090	大津町	313	益城町	▲1,111	大津町	0.94	球磨村	▲2.68
4	玉名市	66,377	五木村	▲16	八代市	▲714	熊本市	▲0.16	美里町	▲2.59
5	合志市	59,310	山江村	▲21	上天草市	▲594	八代市	▲0.56	産山村	▲2.38

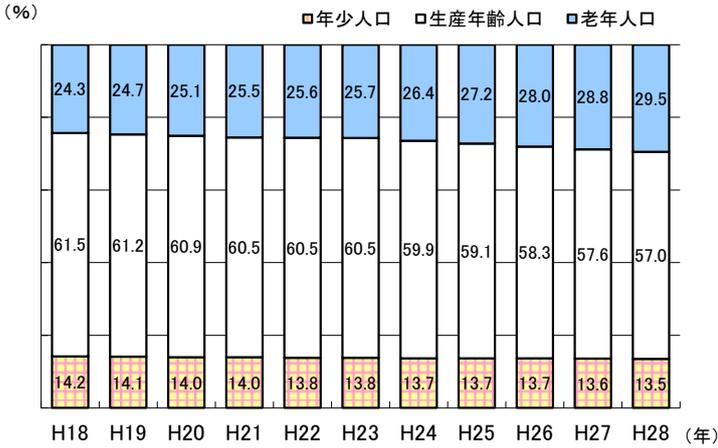
#### 4 年齢別人口 - 県民の約3割が65歳以上

年少人口(0~14歳)	239,851人	(県の総人口に対する割合)	13.5%
生産年齢人口(15~64歳)	1,012,002人	(県の総人口に対する割合)	57.0%
老年人口(65歳以上)	522,685人	(県の総人口に対する割合)	29.5%

年少人口は、239,851人、生産年齢人口は、1,012,002人、老年人口は、522,685人で、県の総人口に対する割合は、前年に比べ、年少人口は0.1ポイント低下、生産年齢人口は0.6ポイント低下、老年人口は、0.7ポイントの上昇となった。

老年人口の県の総人口に対する割合は、過去最高の29.5%となった。

(図3) 年齢3区分別人口割合の推移(平成18年~平成28年)



(表3) 年齢3区分別人口の推移(平成18年~平成28年)

年次	年齢3区分別人口(人)			年齢構造係数(%)		
	年少人口(0~14歳)	生産年齢人口(15~64歳)	老年人口(65歳以上)	年少人口	生産年齢人口	老年人口
H18	260,947	1,129,635	445,327	14.2	61.5	24.3
H19	257,789	1,118,788	451,711	14.1	61.2	24.7
H20	255,731	1,109,527	456,897	14.0	60.9	25.1
H21	253,546	1,099,148	463,291	14.0	60.5	25.5
H22	249,606	1,093,440	463,266	13.8	60.5	25.6
H23	249,787	1,096,811	465,904	13.8	60.5	25.7
H24	248,482	1,081,681	477,038	13.7	59.9	26.4
H25	247,205	1,064,935	489,355	13.7	59.1	27.2
H26	245,536	1,046,000	503,087	13.7	58.3	28.0
H27	241,167	1,024,400	511,484	13.6	57.6	28.8
H28	239,851	1,012,002	522,685	13.5	57.0	29.5

※H22、H27(国勢調査)は年齢不詳人口を除く。

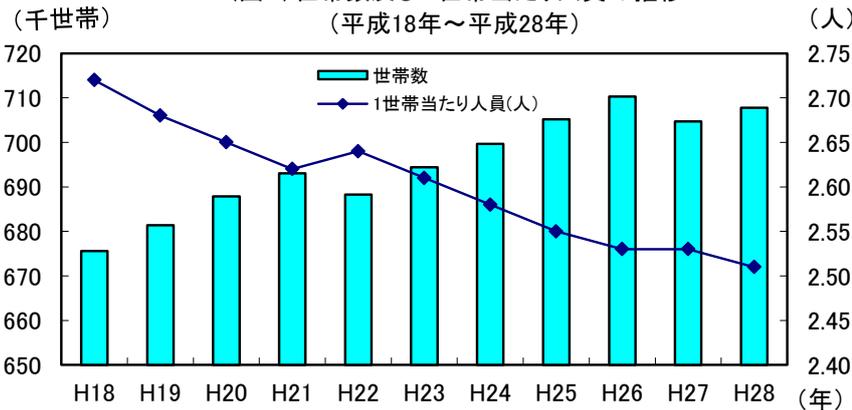
#### 5 世帯 - 1世帯当たり人員は過去最少

平成28年10月1日現在の世帯数は、707,736世帯で、前年に比べて、3,006世帯(0.43%)増加した。

1世帯当たりの人員は2.51人で、前年に比べて、0.02人減少した。1世帯当たりの人員は、単身世帯の増加、核家族化等により過去最少となっている。

市町村別に1世帯当たりの人員をみると、最も多いのは氷川町 3.04人で、最も少ないのは五木村 2.26人で、その差は0.78人である。

(図4) 世帯数及び1世帯当たり人員の推移(平成18年~平成28年)



(表4) 世帯数及び1世帯当たり人員の推移(平成18年~平成28年)

年次	世帯数	1世帯当たり人員(人)
H18	675,555	2.72
H19	681,377	2.68
H20	687,852	2.65
H21	693,039	2.62
H22	688,234	2.64
H23	694,374	2.61
H24	699,666	2.58
H25	705,198	2.55
H26	710,300	2.53
H27	704,730	2.53
H28	707,736	2.51

※H22、H27は、国勢調査の数値。H18~21、H23~H26、H28は、国勢調査をもとに推計。

(表5) 1世帯当たり人員の上位5市町村

順位	1世帯当たり人員(人)			
	多い		少ない	
1	氷川町	3.04	五木村	2.26
2	山江村	2.96	熊本市	2.33
3	相良村	2.93	水俣市	2.38
4	益城町	2.92	人吉市	2.42
5	錦町	2.92	南小国町	2.43